

旧
高山スタッフ

.... あの人は今

名前
中田 久美子
(旧姓 谷前)

出身地 高山市久々野町
現在地 飛騨市神岡町
趣味 時短料理

おすすめスポット：野菜の無人販売所（近所の数カ所をハシゴ）

まちスポとの関わりを振り返って：第1回ワールド・バーの参加者に夫がいた事を後で知る。世間はやっぱり狭かった。（笑）

スタッフに一言：早くコロナの心配をすることなく活動できることを願っています。



復 帰 紹 介

高山スタッフ

スタッフフルバック ケルシー

育休からまちスポに復帰しました！

まちスポの交流スペースで仕事をするので今年も利用会員の皆さまのイベントを楽しみしております。

6月から9月末まで女性のつながりサポート居場所として「イングリッシュスポット」を月2回開催します。英会話を楽しみたい方及び英語に関する質問がある方、ぜひ参加してください。よろしくお願いします。



窓
まち
ス
ポ
の
コ
ーナー



サウナで整たい
中川



飛騨に来てそろそろ10年、
本間



園芸下手なのにミニトマトの
育てを頑張っています！
ケルシー

6月のホームページ更新

<http://machispo.org>



●2022年7月まちスポ飛騨高山 イベント情報
<http://machispo.org/02207event/>

●(開催報告)第7回ひだのスキマ研究会
<http://machispo.org/sukima7report/>

●第8回ひだのスキマ研究会 ●フードバンク活動を応援します
<http://machispo.org/sukima8/> <http://machispo.org/foodbankproject/>

2022年7月15日発行(通巻101号)

発行:認定NPO法人 まちづくりスポット 発行者:竹内 ゆみ子 編集:五十嵐 浩子
〒506-0025 岐阜県高山市天満町1-5-8 フレスポ飛騨高山内 TEL 0577-62-8550

事務局休館日:毎週火曜(火曜祝日の場合は水曜日)年末年始

毎月の事業報告！

2022.07.15 July

会報 Machispo Vol.101

こまめに水分補給

Since 2012.3.4



まちスポとやま

令和4年 富山市元気プログラム運営事業 コンシェルジュ事業

自分時間を使楽しむ

オンラインって どうやるの？

今年度の富山市元気プログラムは総曲輪レガートスクエアを飛び出し、市内各地域で実施していきます。本企画では、オンラインに抵抗を感じる世代とデジタルネイティブ世代の交流を大切にしています。近年身近になったオンラインの活用ですが、便利になるほどそれを使いこなす人と抵抗感を覚える人の間に差が生まれています。この差を減らし、抵抗がある人でもオンラインを楽しめるように、またサポートする大学生等次世代を担う若者には、抵抗ある人が求めていることを考えるきっかけになってほしいと開催しています。参加者からは「オンラインに対する恐怖や不安が少なくなった」という意見があり、皆で繋がる楽しさを実感しておられました。



高山スタッフ

野中小鈴

ノナカ コリン

出身地 高山市
高山の好きなところ 夜道がきれいなところ
今年の目標 A moment
好きな食べ物 エスニック料理&餃子
趣味 コラージュ、DIY



とやまスタッフ

長谷川奈保子

ハセガワ ナホコ

出身地 富山県黒部市宇奈月町
高山の好きなところ safetyなところ
今年の目標 チームワークと感謝と努力
好きな食べ物 富山の新鮮な魚で握った寿司



子供の頃からお世話好き。大人になってもお世話好き。「ありがとう」に生きがいを感じる単細胞。自慢は長嶋元監督、アントニオ猪木氏と誕生日が一緒であること。カリスマ的存在のお二人ですが、天然なところが憎めないお二人。そこが似ていると言われるのが少し嬉しい。

さるぼぼコイン
クレジットでの
賛助会員入会が
可能になりました！

詳しくは
こちらを
ご覧ください！
<http://machispo.org/donation>

QRコード

活動を応援してくださる方を
募集しています。

個人年会費 1口 ¥3,000
法人年会費 1口 ¥5,000

納入先

郵便振替 00840-9-183216 特定非営利活動法人まちづくりスポット
飛騨信用組合 松泰寺支店(普)0793442 特定非営利活動法人まちづくりスポット
高山信用金庫 駅西支店(普)0166788 特定非営利活動法人まちづくりスポット

FAX 0577-62-8580 info@machispo.org



すぎやま しゅう
杉山 修さん

聞いた歌から全てが始まった時に



杉山修さんへの
お問い合わせはこちから
<https://linktr.ee/shushushu>

今回紹介するのは爽やかな笑顔が印象的な高山出身のシンガーソングライター杉山修さん(27歳)です。

高校時代までを高山で過ごし大学へ進学するも、やりたいことが見つからず悶々とした日々を変えたのは音楽でした。野球と勉強に情熱を注いだ少年時代から一変して、シンガーソングライターという簡単ではない道を選んだ苦悩や葛藤など、現在に至るまでの話を伺いました。

人生のどん底は大学時代

何もやる気が起きずなんとか生きているような日々を過ごす中で、歌手・森山直太朗さんの楽曲を聞き(こんなに自由に表現できるなら自分にもできるかもしれない)と思い、その日のうちに近くの楽器屋さんへ駆け込みギターを購入して独学で猛練習、そして自分の心が動かされたように、自分も人の心を搖さぶるような音楽を体現したいと思うようになりました。当時の辛い時にはもう戻りたくないという反骨心が今も自分を突き動かしていると熱く語られました。

高山で一番癒される場所は?

「自宅はオフすぎて自分どころではない(笑)」と言われた後に真面目な顔つきになり、

「コンサートでおじやました保育園や幼稚園へ最初に訪問した時は必死だけど、コンサート後に行った時の園児が大歓迎してくれるムードを味わった瞬間、歌や想いが届いていたんだなあと心が満たされます。」とお話しして下さいました。



まちスポサポーター室 美樹

ご連絡はこちらまで

▼まちスポ飛騨高山

〒506-0025 岐阜県高山市天満町1-5-8(フレスコ飛騨高山内)
TEL: 0577-62-8550 FAX: 0577-62-8580
E-mail: info@machispo.org HP: <http://machispo.org>

▼まちスポとやま

〒930-0083 富山県富山市総曲輪4丁目4-3(総曲輪レガートスクエア内)
TEL: 076-461-3332 FAX: 076-461-3359
E-mail: toyama@machispo.org HP: <http://machispo.org>

みんなの『交流スペースイベント』 まちスポ10周年プロジェクト

まちスポ飛騨高山

主催:まちスポ飛騨高山10周年実行委員会

東北応援!! チャリティー& 防災グッズ販売会



歌を作るということは、世の中にはないものを生み出し常に誰かの評価に晒される大変なお仕事です。それでも彼は前へ前へ向かってこれからも進んでゆくでしょう。

今後は大人向けの楽曲にもチャレンジしていくみたいと意欲満々でした。

あなたにとって歌とは?

「歌は自分にとって青春です。

青春時代に楽しかった記憶がなくボロボロだった自分の心に寄り添ってくれたように、自分も誰かの心を動かすような歌を作ることで、あの頃の自分を浄化してくれるような気がします。歌を制作する中で過去の自分と向き合い、こんな風だったら楽しかっただろなという想いを馳せることができるので、やっぱり歌は僕にとって青春ですね~。」

杉山さんの歌に、前向きな歌詞が多いのは楽しくなかった自分の過去へエールを送るためにそして同じような想いの人を少しでも元気にしたいという想いがあるからでしょう。

今後の野望は2年後に2枚目のアルバムを出すことだそうです。新しいことにどんどん挑戦する杉山さんから今後も目が離せません!!

2022年3月16日に発生した福島沖地震の爪痕が深く残る福島を応援しよう!

高山市で防災・減災の啓発活動に取り組むNPO法人すえひろと共に開催で「東北応援!! チャリティー&防災グッズ販売会」を開催しました。チャリティー物販では福島県相馬市にある障がい者の福祉作業所工房もくもくの作品を販売しました。

主催:まちスポ10周年実行委員会

共催:NPO法人すえひろ・認定NPO法人まちづくりスポット

開催日:2022年6月11日(土) 参加者:69名



防災グッズのアルファ米の試食もあり、100食のワカメご飯が提供されました。初めて防災食を食べた方からは「美味しい驚きました」と感想をいただきました。

第24回ワールドバー in 飛騨高山 ～オンライン移住者交流会～

主催:認定NPO法人まちづくりスポット
開催日:2022年6月24日(金) 参加者:4名

ながる話で締めくられた交流会。オンライン、オフラインともに今後もつながっていく出会いの場になりました。



あなたの知らない ペルーの魅力

主催:Family Planet Japan
開催日:2022年6月26日(日) 参加者:14名

ました。参加された方からは、「日本にいながらペルーに旅行に行った気分になれた」や「ペルーの治安や人々の暮らしが分かって有意義な時間になった」など感想をいただきました。

